

平成15年1月28日

各位

会社名 株式会社 愛知銀行  
代表者名 取締役頭取 小出 眞 市  
(コード番号 8527 東証第1部名証第1部)  
問合せ先 常務取締役 総合企画部長  
飯 田 紘 三  
(TEL 052 - 251 - 3211)

## 平成15年3月期 第3四半期情報について

当行の平成15年3月期第3四半期(平成14年12月31日現在)における四半期情報について、お知らせいたします。

(注)以下に記載する第3四半期の内容について、監査法人の監査は受けておりません。

### 1. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

	(単位:億円)	(ご参考)	(単位:億円)
	平成14年12月末	平成14年9月末(実績)	平成14年3月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	144	164	244
危険債権	436	446	454
要管理債権	181	195	260

(注)上記の平成14年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」

第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末に開示する計数とは異なるため、計数は連続しておりません。

- 平成14年12月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、同年9月末時点における債務者区分( )に基づく同年12月末の債権残高をベースとし、同年9月末から12月末までに倒産、取引停止処分等の客観的な事実ならびに行内格付の引下げ等があった債務者について、当行の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分が下方に変更になったと認められる債務者に対する債権額を新たに加算、または「危険債権」を減算し「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」を加算しております。

債務者区分との関係：  
破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)  
危険債権(破綻懸念先の債権)  
要管理債権(要注意先のうち、元金又は利払が3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

- 平成14年12月末の「要管理債権」の金額は、同年12月末時点における要管理債権の債権残高であります。

## 2. 自己資本比率

(連結)

	平成 15 年 3 月末(予想値)
自己資本比率	9.5 % 程度
Tier 比率	8.4 % 程度

(ご参考)

	平成 14 年 3 月末(実績)
自己資本比率	9.44 %
Tier 比率	8.31 %

(単体)

	平成 15 年 3 月末(予想値)
自己資本比率	9.3 % 程度
Tier 比率	8.2 % 程度

	平成 14 年 3 月末(実績)
自己資本比率	9.30 %
Tier 比率	8.20 %

(注) 上記連結および単体予想値は国内基準であり、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

## 3. 時価のある有価証券の評価差額(単体)

(単位: 億円)

	平成 14 年 12 月末			
	時 価	評価差額	うち	
			益	損
その他有価証券	5,889	86	242	155
株式	587	8	111	120
債券	3,826	120	126	5
その他	1,476	26	4	30

(ご参考)

(単位: 億円)

	平成 14 年 3 月末			
	時 価	評価差額	うち	
			益	損
その他有価証券	5,520	153	256	102
株式	649	97	145	48
債券	3,701	97	107	9
その他	1,170	41	3	44

(注) 1. 平成 14 年 12 月末の「評価差額」および「含み損益」は、平成 14 年 12 月末時点の帳簿価額(償却原価法適用前、減損処理前)と時価との差額を計上しております。

2. 有価証券のほか、譲渡性預け金、コマーシャル・ペーパーおよび貸付信託受益権等も含めております。

3. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位: 億円)

	平成 14 年 12 月末			
	帳簿価額	含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的の債券	15	0	0	0

(ご参考)

(単位: 億円)

	平成 14 年 3 月末			
	帳簿価額	含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的の債券	14	0	0	0

## 4. デリバティブ取引(単体)

(1) 金利関連取引

(単位: 億円)

区分	種 類	平成 14 年 12 月末		
		契約額等	時 価	評価損益
店頭	金利スワップ 受取変動・支払固定	5	0	0

(ご参考)

(単位: 億円)

	平成 14 年 3 月末		
	契約額等	時 価	評価損益
	13	0	0

(注) 時価の算定は割引現在価値により算定しております。

(2) 通貨関連取引、株式関連取引、債券関連取引、商品関連取引、クレジットデリバティブ取引  
該当ありません。

## 5. 預金等・貸出金の残高(単体)

(単位: 億円)

(ご参考)

(単位: 億円)

	平成 14 年 12 月末
預 金 等 (未残)	20,586
個人預金(未残)	15,554
貸 出 金 (未残)	13,960

	平成 14 年 3 月末
預 金 等 (未残)	19,715
個人預金(未残)	15,010
貸 出 金 (未残)	13,914

	平成 13 年 12 月末
預 金 等 (未残)	20,172
個人預金(未残)	15,059
貸 出 金 (未残)	13,837

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

以 上